



4月10日 芳賀北小学校入学式

# No. 168

2018年5月1日発行

議会だより

# はが

## 3月議会定例会

定例会の概要	2~9
一般質問	10~15
政務活動費報告	16
聲<こえ>私のいいたいこと	17
議会日誌・編集室	18

## 特別会計43億3,560万円

### 第 1 回 芳賀町議会 定 例 会

#### 定 例 会 の 要 定 概

平成30年第1回芳賀町議会定例会が3月1日から15日までの15日間の会期で開催されました。

第1日目は全議案を上程し、町長から提案理由の説明を受け、人事院勧告に伴う条例改正と補正予算、議員提出議案の質疑・討論・採決を行いました。また、一般質問は、第1日目と第5日目に行われ、5人の議員が町政について質問しました。第6日目に、平成30年度予算を除く議案の質疑・討論・採決を行いました。第7日目に、平成30年度予算の質疑を行った後、予算の審査を常任委員会に付託しました。最終日には、平成30年度予算を原案どおり可決し、閉会しました。

### 将来像実現のため、 さまざまな取り組みを加速

平成30年度の予算総額は117億8560万円、前年度に比べ3億510万円の減となりました。

一般会計歳入歳出の総額は74億5千万円で、前年度に比べ1億5千万円の増、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理される特別会計歳入歳出の予算総額は、43億3560万円で、前年度に比べ5億510万円の減となりました。

歳入の根幹をなす町税は、企業の業績などにより法人町民税の増収を見込んでいますが、個人町民税や固定資産税においては、伸びが見込めない状況にあります。

歳出は、LRT整備事業や祖陽が丘の宅地造成事業、祖母井市街地整備事業、産業団地整備事業などの大型事業が実施されることから、多額の支出が予定されています。また、介護保険などの社

会保障関係費や町有施設の経年劣化による修繕が増加することなどから、厳しい財政状況が続くと見込まれます。

本年度は、「躍動する芳賀の町 未来につながるよう」を将来像とする第6次芳賀町振興計画及び芳賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略の3年目となり、将来像実現のためのさまざまな取り組みが実施されます。

#### ■平成30年度各会計予算

会 計 名		予 算 額
一般会計		74億5,000万円
特 別 会 計	国民健康保険	18億7,800万円
	後期高齢者医療	1億6,100万円
	介護保険（保険事業勘定）	14億7,670万円
	介護保険（サービス事業勘定）	400万円
	芳賀工業団地排水処理センター	6,000万円
	公共下水道事業	3億100万円
	農業集落排水事業	1億7,900万円
	祖母井南部土地区画整理事業	1,090万円
	宅地造成事業	2億6,500万円
合 計	117億8,560万円	



# 平成30年度予算を

## 一般会計74億5,000万円

### 話題をつなげる



改修予定の道の駅はが東棟

- ・道の駅はがの施設改修工事 4,242万円
- ・北部第2地区ほ場整備事業費 1,990万円
- ・稲毛田地区ほ場整備事業費 824万円
- ・農産物直売所を核とした小さな拠点整備事業 379万円

### 笑顔をつなげる



芳賀赤十字病院完成イメージ

- ・芳賀赤十字病院建設費補助 3,641万円
- ・生活習慣病検診費 4,618万円
- ・妊娠出産支援費 2,335万円
- ・子どもの健康づくり支援費 1,293万円

### 地域をつなげる



祖母井自治会活動の様子

- ・自治振興費 1,761万円
- ・光の道ネットワーク管理運営費 4,253万円
- ・交通安全対策費 829万円
- ・ひばりタクシー回数券交付  
(運転免許自主返納支援) 30万円



### 便利をつなげる

- ・LRT整備費 5億2,879万円
- ・祖陽が丘宅地造成事業 2億6,500万円
- ・祖母井中央地区整備費 3,394万円
- ・産業団地拡張業務(自然環境、地下水調査) 1,599万円



昨年のイングリッシュキャンプの様子

### 教育をつなげる

- ・英語力向上推進費 2,181万円
- ・放課後子供健全育成費 4,241万円
- ・教育相談費 533万円
- ・総合情報館図書館運営費 3,507万円

# 平成30年第1回芳賀町議会定例会提出議案

## 報告

□専決処分等の報告について  
(損害賠償額の決定及び和解について)

□西高橋地区内において、走行中の乗用車が、舗装の陥没により、タイヤホイールなどが損傷したことに對し損害賠償したものの。賠償額は20万9729円で全国町村会総合賠償保険で対応した。

## 議員発議

□議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

□平成29年人事院勧告に伴う一般職の国家公務員の給与改定に伴い、議会議員の期末手当についても、12月期の支給割合を0.05月分引き上げるもの。また、平成30年4月からは、この引き上げ分を0.05月ずつ6月期

12月期に割り振るもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

## 条例制定

□芳賀町職員の降給に関する条例の制定について

□地方公務員法の改正に伴い、職員の降給に關し必要な事項を定めるためのもの。人事評価の結果、指導その他の町長が定める措置を行ったにもかかわらず、なお勤務実績が良好でない場合には、職員の意に反して降給することができることとし、その方法及び事由について規定するもの。

□小林隆志議員・岩村治雄議員  
(討論なし、原案可決)

□芳賀町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に係る基準等を定める条例の制定について

□「地域における医療

及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」の規定により、これまで県が所管していた指定居宅介護支援事業所の指定権限が、平成30年4月1日から移管されるため制定するもの。

□増淵さつき議員  
(討論なし、原案可決)

□芳賀町地域の支え合い活動推進条例の制定について

□災害対策基本法で災害発生時の避難に特に支援を要する者の名簿の作成を町長に義務付けるとともに、町の条例に特別の定めを規定することで、支援を要する者本人の同意を得ることなく、自治会等の避難支援者にあらかじめ名簿を提供できることが法的に位置づけられた。これを受けて、町は名簿情報の提供を拒否している場合を除き、その

町は名簿情報の提供を拒否している場合を除き、その

名簿情報を平常時から避難支援者に提供することの根拠となる条例を制定するもの。

□水沼孝夫議員  
(討論なし、原案可決)

□芳賀町工場立地法準則条例の制定について

□「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」による工場立地法の一部改正に伴い、一定規模の工場における緑地及び環境施設の面積率に係る町独自の準則を定めるもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

## 条例改正

□芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

□平成29年の人事院勧告に伴う特別職の国家公務員の給与に準じて、期末手当の平成29年12月期の支給月数を0.05月分引き上げるもの。さらに、平成30年4月

月ずつ、6月期と12月期に割り振るもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町職員の給与に関する条例及び芳賀町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

□平成29年の人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じて、給与月額を平成29年4月に遡及し、平均0.2%引き上げるもの。勤

勉手当については、平成29年12月期の支給月数を0.05月分引き上げ、平成30年4月からは、この引き上げ分を0.05月ずつ6月期と12月期に割り振るもの。また、55歳を超える特別職員の給料月額等の1.5%減額支給措置が平成30年3月31日で終了することから、関連する附則を削除するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

□地方公務員法の育児休業等に関する法律の一部

改正に伴い、非常勤職員が育児休業に係る子が2歳に達する日まで育児休業をすることができ「特に必要と認められる場合」を定めるもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について

□国民健康保険制度の改正により、国民健康保険の財政運営責任が県主体となることに伴い、財政調整基金の処分について、用途を保険給付等から国民健康保険事業費納付金等にするもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町国民健康保険条例の一部改正について

□国民健康保険制度改革により、県が市町村と共に保険者となることに伴うもの。県に設置される国民健康保険運営協議会と町の運営協議会を区別する等の改正。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町国民健康保険税  
例の一部改正について

〔内容〕 国民健康保険制度改  
革に伴う税率の見直し等に  
よるもの。資産割の税率を  
引き下げること、刑事施設  
等に収容又は拘禁されてい  
る者の刑事施設出所後の社  
会復帰を円滑にするため、  
保険料を減免すること等の  
改正。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町後期高齢者医療に  
関する条例の一部改正に  
ついて

〔内容〕 「持続可能な医療保  
険制度を構築するための国  
民健康保険法等の一部を改  
正する法律」の施行に伴い、  
高齢者の医療に関する法律  
も一部改正になるためのも  
の。国民健康保険の住所地  
特例の適用を受けていた者  
が、75歳年齢到達等により、  
後期高齢者医療制度に加入  
した場合も引き続き従前の  
住所地の後期高齢者医療広  
域連合の被保険者とする改  
正。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町遺児手当支給条例  
の一部改正について

〔内容〕 児童福祉法の一部改  
正に伴い、条例で引用する  
法の条番号を改正するもの。  
(討論なし、原案可決)

□芳賀町介護保険条例の一  
部改正について

〔内容〕 第1号被保険者の介  
護保険料を改正するもの。  
普通徴収に係る保険料の納  
期を4期から8期に改める  
とともに、保険料の減免対  
象者に30日を越えて刑事施  
設等に拘禁されている者を  
追加するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)



□芳賀町指定地域密着型  
サービスの事業の人員、  
設備及び運営に係る基準  
等を定める条例の一部改  
正について

〔内容〕 「指定居宅サービ  
スの人員、設備及び運営に  
関する基準等の一部を改正  
する省令」の公布に伴い、  
それぞれの条例を改正する  
もの。地域包括ケアシステ  
ムの強化のための介護保険  
等の一部を改正する法律に  
より、新たに介護保険法、  
障害者総合支援法、児童福  
祉法に亘った共生型サービ  
スが開始されることに伴い、

□芳賀町指定地域密着型介  
護予防サービスの人員、  
設備及び運営並びに指定  
地域密着型介護予防サー  
ビスに係る介護予防のた  
めの効果的な支援の方法  
に係る基準等を定める条  
例の一部改正について

〔内容〕 「就学前の子どもに  
関する教育、保育等の総合  
的な提供の推進に関する法  
律」の一部改正に伴い、条  
例で引用する条項番号を改  
正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□特別職の職員で非常勤の  
ものの報酬及び費用弁償  
に関する条例の一部改正  
について

〔内容〕 条例の別表に、学校  
運営協議会委員の報酬を規  
定するもの。なお、委員の  
報酬額は、県内の先進事例  
を参考に年額1万円とした。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町都市公園条例の一  
部改正について

〔内容〕 都市公園法施行令の  
一部が改正されたことに伴  
い、都市公園内における  
「運動施設率」に関する制限  
についての条項を追加する  
もの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町生涯学習センター  
設置及び管理に関する条  
例の一部改正について

〔内容〕 学童保育利用者の増  
加に伴い現学童保育スペー  
スでの受け入れが困難にな  
るため、センターふれあい  
室を一般貸出から除外し、  
生きがいサロン・子育て支  
援センター・学童保育の占  
有スペースに変更する。ま  
た、現「資料室」と「談話  
室」を一般貸出用として開  
放することで利用者の利便  
性を図るもの。水橋分館は  
施設名称を実状の利用に即  
したものに變更し、南側に  
面する現図書室を一般貸出  
するために料金を規定する  
もの。

□芳賀町特定教育・保育施  
設及び特定地域型保育事  
業の運営に関する基準を  
定める条例の一部改正に  
ついて

〔内容〕 「就学前の子どもに  
関する教育、保育等の総合  
的な提供の推進に関する法  
律」の一部改正に伴い、条  
例で引用する条項番号を改  
正するもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町生涯学習センター  
設置及び管理に関する条  
例の一部改正について

〔内容〕 学童保育利用者の増  
加に伴い現学童保育スペー  
スでの受け入れが困難にな  
るため、センターふれあい  
室を一般貸出から除外し、  
生きがいサロン・子育て支  
援センター・学童保育の占  
有スペースに変更する。ま  
た、現「資料室」と「談話  
室」を一般貸出用として開  
放することで利用者の利便  
性を図るもの。水橋分館は  
施設名称を実状の利用に即  
したものに變更し、南側に  
面する現図書室を一般貸出  
するために料金を規定する  
もの。

□芳賀町都市公園条例の一  
部改正について

〔内容〕 都市公園法施行令の  
一部が改正されたことに伴  
い、都市公園内における  
「運動施設率」に関する制限  
についての条項を追加する  
もの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町営住宅の設置及び  
管理に関する条例の一部  
改正について

〔内容〕 公営住宅法及び土地  
区画整理法の一部が改正さ  
れたことに伴い、入居者が  
認知症や知的障害者等で、  
家賃算定の基礎となる収入  
申告が困難な状況と認めら  
れる場合に、近傍同種の住  
宅を参考に家賃を決定でき  
る規定を追加するとともに、  
引用条項の改正を行うもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町生涯学習センター  
設置及び管理に関する条  
例の一部改正について

〔内容〕 学童保育利用者の増  
加に伴い現学童保育スペー  
スでの受け入れが困難にな  
るため、センターふれあい  
室を一般貸出から除外し、  
生きがいサロン・子育て支  
援センター・学童保育の占  
有スペースに変更する。ま  
た、現「資料室」と「談話  
室」を一般貸出用として開  
放することで利用者の利便  
性を図るもの。水橋分館は  
施設名称を実状の利用に即  
したものに變更し、南側に  
面する現図書室を一般貸出  
するために料金を規定する  
もの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町都市公園条例の一  
部改正について

〔内容〕 都市公園法施行令の  
一部が改正されたことに伴  
い、都市公園内における  
「運動施設率」に関する制限  
についての条項を追加する  
もの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町都市公園条例の一  
部改正について

〔内容〕 都市公園法施行令の  
一部が改正されたことに伴  
い、都市公園内における  
「運動施設率」に関する制限  
についての条項を追加する  
もの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

(質疑・討論なし、原案可決)



▲生きがいサロン・子育てセンター・  
学童保育の占有スペースになった「ふれあい室」



□芳賀町光の道ネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

〔内容〕 光の道ネットワークの利用料金の変更及びインターネットサービスの一部見直しを行うためのもの。

①新規加入に係る初期費用である光回線終端装置利用

料金を4万3200円から1万9440円に変更②インターネットCATVひかりネットのうち、より大きな通信速度である1ギガとの料金差が僅かな120メガを廃止するもの。

〔質疑〕 増淵さつき議員  
 (討論なし、原案可決)

**取得・処分**

□財産の取得について

〔内容〕 町公用自動車を購入するもの。契約の方法は、5社見積もりによる随意契約で、額は消費税を加えて740万円。

〔質疑・討論(反対)〕 水沼孝夫議員  
 (原案可決)

□土地の処分について

〔内容〕 祖陽が丘住宅団地の土地を処分するもの。総面積は3万4671.95平方メートル、総価格は9億208万円。

〔質疑〕 水沼孝夫議員・北條勲議員・岩村治雄議員  
 (討論なし、原案可決)

**境界変更**

□市町の境界変更について

□市町の境界変更に伴う財産処分に係る協議について

〔内容〕 県営打越新田地区土地改良事業の施行に伴い、打越新田地内と宇都宮市水

室町地内の市町の境界を変更することを県事に申請するもの。また、境界変更に伴い、公有地である道路、水路の財産処分が生じるので宇都宮市と協議するもの。

**認定**

□芳賀町道路線の認定について

〔内容〕 ①「ハツ木の丘ガーデンシティ」の開発が完了し、当区域内の道路は、敷地が全て町に帰属されており、区域内を連携するほか、周辺地域からのアクセス等、広く一般の利用に供される

**補正予算**

□平成29年度芳賀町一般会計補正予算(第5号)

〔内容〕 総額に1億2474万円を追加し、予算総額を75億2432万8千円とするもの。

〔質疑〕 増淵さつき議員・大根田周平議員・水沼孝夫議員・岩村治雄議員・小林一男議員・北條勲議員・小林俊夫議員  
 (討論なし、原案可決)

□平成29年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

〔内容〕 総額に1億398万2千円を追加し、予算総額を24億3924万4千円とするもの。

〔質疑・討論なし、原案可決〕

□平成29年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算(第2号)

〔内容〕 総額から561万円減額し、総額を5078万6千円とするもの。

〔質疑・討論なし、原案可決〕

□平成29年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第4号)

〔内容〕 保険事業勘定は総額

に、1800万円追加し、予算総額を14億6425万円とするもの。介護サービス勘定は総額に、169万9千円を追加し、予算総額を79万9千円とするもの。

〔質疑・討論なし、原案可決〕

□平成29年度芳賀町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

〔内容〕 総額に380万円を追加し、予算総額を3億1810万円とするもの。

〔質疑・討論なし、原案可決〕

□平成29年度芳賀町祖母井南部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

〔内容〕 総額の増減はなく、歳入予算を組み替えるもの。

〔質疑・討論なし、原案可決〕

□平成29年度芳賀町宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)

〔内容〕 総額の増減はなく、歳入予算を組み替えるもの。

**賛否の公表**

議案第23号 財産の取得について

議席番号	議員名	賛否
1	岡田 年弘	○
2	大根田周平	○
3	大根田 弘	○
4	水沼 孝夫	×
5	北條 勲	○
6	小林 一男	○
7	増淵さつき	○
8	小林 俊夫	○
9	岩村 治雄	○
10	杉田貞一郎	○
11	小林 隆志	○
12	小林 信二	○
13	大島 浩	○
14	石川 保	—

※賛否が分かれた案件のみを公表しています。  
 賛成○ 反対×  
 ※石川議長は採決に加わりません。

# 平成30年度 一般会計予算 特別会計予算の主な質疑



小林一男 議員

**問** 北部第2地区のほ場整備エリアには農業振興地域内でも白地と

なっているところがある。将来にわたる土地利用の調整がされているのか。

**答** 農政課長 地権者と説明会の場で交渉しています。事前調査となる土地の申告書で、受益地として今後も整備していくという意思を確認しています。



増刈さつき 議員

**問** かしの森公園内の整備基本設計業務につ

いて、今後の整備についての考えをお聞きする。

**答** 都市計画課長 L R T整備計画に伴い、主に野球場、道路際のかしの木等が伐採される予定ですが、公園内の遊具桜等については維持できる見込みです。引き続き、桜と子どもが遊べる、親子で楽しめる公園にしていきたいと考えています。



大島 浩 議員

**問** 交通安全対策費の報告費30万円の内容は、

**答** 総務課長 運転免許証の自主返納に対し、デマンドタクシーの50回分の利用券を30人分計上しました。



大根田周平 議員

**問** 里山の整備事業費1250万円の内訳と今後の見通しについてお聞きする。

**答** 農政課長 平成30年度は16か所で86ヘクタール



水沼孝夫 議員

**問** 総合検診Webシステムについてお聞きする。

**答** 健康増進課長 インターネットを経由して、パソコンやスマートフォンから24時間いつでも総合検診にかかる予約等ができるシステムです。新規受診者の開拓と若い世代の受診率向上に向けて導入したものです。



岡田年弘 議員

**問** ホンダ車新車購入補助が平成29年度で廃止したが、理由についてお聞きする。

**答** 農政課長 平成30年度は16か所で86ヘクタール



小林隆志 議員

**問** 自転車安全教室の内容についてお聞きする。

**答** 総務課長 平成27年5月に小中学生や高齢者を対象に芳賀中学校で、事故の再現をスタントマンが行う「スケアードストレート研修」を開催しました。平成30年度も同じような研修を行うものです。



小林俊夫 議員

**問** 町税の滞納繰越分の予算の計上の仕方についてお聞きする。

**答** 税務課長 平成29年度までは、科目維

**答** 商工観光課長 申請件数も減ってきており、今回廃止ではなく一時休止し、町民の皆さんにとって、販売する企業にとって良い補助金があるかどうかを検討していきたいと思っています。



北條勲 議員

**問** 庁舎維持管理費の防犯カメラ設置工事の箇所と場所は。

**答** 総務課長 庁舎の中心は、1階南側フロアに2台、北側フロアに1台、東側フロアに1台、2階に1台の計5台です。庁舎の外は、庁舎の南側に1台、北側に1台、東側に1台の計3台です。



岩村治雄 議員

**問** 空き家対策推進についてお聞きする。

**答** 都市計画課長 調査の結果、現在の空き家は185戸です。空き家バンクを介しての賃貸や解体等で戸数が減っても、それを上回る新たな空き家が増えているのが現状です。町では「空き



杉田貞一郎 議員

**問** マイナンバーカードの発行数が伸びていないが、今後の普及啓発等、対策は。

**答** 企画課長 地区座談会で各自治会に利用普及の説明を行っています。また、先駆的に証明書のコンビニ交付が利用できるようにしているのが、他市町に比べると普及が進んでいると認識しています。今後も国の新たな取り組みを注視、研究し更なる普及に努めていきたいと思っています。

# 常任委員会予算審査

総務・教育民生・産業建設常任委員会は3月7日から13日まで平成30年度芳賀町一般会計予算及び特別会計予算の書類審査と現地調査を行いました。各委員会は、3月15日の本会議において意見を付して予算を認定しました。

## 総務常任委員会

□書類審査（3月8日）

総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局

□現地調査（3月13日）

農業者トレーニングセンター、祖陽が丘光ケーブル増設現地



▲書類審査



▲現地調査(トレーニングセンター)

## 教育民生常任委員会

□書類審査（3月7、8日）

住民課、健康増進課、福祉対策課、環境対策課、こども育成課、生涯学習課

□現地調査（3月13日）

町民会館、海洋センター、芳賀赤十字病院建設現場（真岡市）、新芳賀庁舎（教育事務所）（真岡市）



▲書類審査



▲現地調査(海洋センター)

## 産業建設常任委員会

□書類審査（3月8日）

農政課、商工観光課、建設課、都市計画課

□現地調査（3月13日）

祖陽が丘住宅団地、食肉センター整備状況、稲毛田地区ほ場整備、三日市・宮田線、新産業団地整備計画地、かしの森公園、道の駅はが



▲書類審査



▲現地調査(かしの森公園)



▲現地調査(トレーニングセンター)



▲現地調査(祖陽が丘)

□審査の意見または特に留意すべき事項

平成29年3月に「芳賀町公共施設総合管理計画」が策定されており、芳賀町の公共施設の在り方は、人口減少や少子高齢化が更に進むことにより、利用需要が変化するものと思われる。

特に、農業者トレーニングセンターや保健センターは、築40年を迎えようとしている。多額の修繕費を要する施設は、長期的な財政負担となるため、この2施設については、現在の利用の在り方も含め、町民ニーズに適切に対応するためにも、中長期的な視点で統廃合による再整備を検討されたい。

委員長	大島 浩
副委員長	大根田 弘
委員	石川 保
委員	北條 勲



▲現地調査(町民会館)



▲現地調査(芳賀赤十字病院建設現場)

□審査の意見または特に留意すべき事項

①少子化対策の一環で、婚活支援事業が行われているが、それ以降の支援が行われていない現状である。結婚をしようとする若者に結婚に伴う経済的負担を軽減するため、結婚式の費用補助や新婚世帯の家賃補助等の結婚新生活支援事業を先駆的に取り入れ、「若者が住みたくなる、子育てしたくなる芳賀町」を目指し、婚活・結婚・子育てと、切れ目のない支援をされたい。

②本年4月から、妊娠から出産、子育てまで切れ目なく母子を支援するため「子育て世代包括支援センター」が設置されるが、ニーズを把握し、必要とされる支援が届くよう、事業の周知を図られたい。

委員長	水沼 孝夫
副委員長	岡田 年弘
委員	小林 隆志
委員	岩村 治雄
委員	増淵 さつき



▲現地調査(稲毛田地区ほ場)



▲現地調査(食肉センター整備地)

□審査の意見または特に留意すべき事項

平成30年度は第6次振興計画の3年目にあたり、LRT整備事業、祖母井の土地区画整理事業、北部第2地区ほ場整備事業、産業団地拡張、芳賀高校跡地の宅地造成事業、地籍調査等の取り組みが本格化する年である。

これらの事業を円滑に推進するには、専門的知識を有する職員の配置や組織横断的なプロジェクトチームの編成に加え、職員を増員されたい。

さらに、平成30年度内に分譲開始を目指している「祖陽が丘」について、モデル住宅の建築等、あらゆるPR策を講じ完売に向けて努力されたい。

委員長	小林 信二
副委員長	小林 俊夫
委員	杉田 貞一郎
委員	小林 一男
委員	大根田 周平

# ここが聞きたい 5人の議員が一般質問

一般  
質問

第1日目と第5日目に一般質問が行われ、5人の議員が町政について質問しました。



岡田 年弘 議員 (11ページ)

- ① 消防水利について
- ② 遊水地整備状況について



北條 勲 議員 (12ページ)

- ① 町のPRについて
- ② 庁舎の節電対策について



水沼 孝夫 議員 (13ページ)

- ① 「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」制定について
- ② 行政の責任・将来フレームについて



小林 一男 議員 (14ページ)

- ① 工業団地について



増渕 さつき 議員 (15ページ)

- ① 子育て環境向上のために
- ② 生涯学習推進事業について
- ③ 職員の人事管理について

## 一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。

〈次回の定例会は6月1日からの予定です〉

## みんなで議会を傍聴しましょう

議会は、はがチャンネルでも放送します。

— 放映時間 —

会議当日	午後8時から
再放送	翌日の午後2時から

## 消防水利について

**問** 有事の際、地形的に河川及び水路からの取水傾向があるが、晩秋から春先にかけて河川において水量が十分な消防水利として充足できない状況にあるのではないか。

**答** 町長 現在本町には、公設私設あわせて消火栓340基、防火水槽104基の消防水利があります。新たな設置について消火栓は、必要と思われる場所に設置していますが、防火水槽は町で設置するものについては、平成21年度を最後に新設しておりません。消防団では、

限られた水利の中で迅速かつ的確な消火活動ができるよう、さまざまな火災を想定した訓練も実施しております。水利として一番有効なものは、取水制限がほとんどない河川や用水路などの自然水利です。適正な水利の確保のため、消防団、広域消防と連携し消火栓、防火水槽の整備のあり方について、協議検討を進めていきたいと思っております。

**問** 防火水槽について、平成21年度を最後に新設していない理由をお聞きます。

**答** 総務企画部長 従来から消防団各部の要望により整備をしてきたという経緯があります。平成21年度以降、その要望がありませんでした。消火栓や防火水槽の整備の要望があれば、地域の皆様のご意見等をまとめて町に要望していただきたく思います。今後も消防団本部の会議等で、必要な消防水利の整備について検討していきたいと思っております。

## 遊水地整備状況について

**問** 町としての活用案は。

**問** 桜堤に数種類の桜を植えることを検討しているがどのような理由からか。

**答** 町長 芳賀遊水地については、平常時には町民の憩いやふれあいの場として活用したいと考えています。現時点での活用案としては、遊水地の外周を桜堤回廊とし、多くの方々が集い楽しめる空間を創出し、子どもたちが自然の中で、仲間とふれあい体験できる親水施設などの整備を検討しています。

**答** 建設産業部長 異なる開花期の品種を植栽した場合、見ごろになる時期が長くなるということもあります。同じ開花時期でも花の色の濃淡を変えたり、うことで全体を華やかに、一気に見せることができるかと考えています。

**問** 桜堤の計画についてお聞きます。

**答** 町長 遊水地の堤防に桜などの高木を植樹することは、河川管理上できないことから、県に対して堤防の外側に幅3メートル程度の用地確保を要望しており、そのスペースに複数の品種の桜を2列に植栽し、中央部に散策路を設置できるように検討しています。



▲町消防団操法競技大会の様子



▲工事が進む芳賀遊水地予定地

## 一般質問



岡田 年弘 議員



北條 勲 議員

## 町のPRについて

**問** 町長は知名度を上げるため先頭に立ちPRするというのが、次項目の見解を求める。

**答** 町の補助金制度等を検索するのに、ホームページはアクセスの時間がかかる。見やすくできないか。

**答** 企画課長 広報広聴モニター会議でも、ホームページの検索のしづらさは意見がでていきますので、今後検討します。

**問** JAはが野芳賀支店は建物に大きな文字で施設名が書いてある。町でも

同じように設置し、芳賀バypassの通行者へのPRはできないか。

**答** 総務企画部長 芳賀バypassから見える範囲の施設にそのような表示をすることは効果はあると思います。関係課と協議し、対応を検討します。

**問** LRT開通前に公共交通の構想を町民に知らせるべきでは。

**答** 建設産業部長 現在は建設産業部長 現在は実現に向けてバス路線の再編やデマンド交通の改

善等を行っています。LRT整備の進捗にあわせ町民にお知らせします。

**問** LRTが開通すると、水橋地区からは清原工業団地管理センターを利用する人も多くなると予想されるが、現在デマンドタクシーは乗り入れできないが、今後の対応は。

**答** 建設産業部長 清原工業団地管理センターに乗り入れできるように、宇都宮市とLRTの整備を進める中で検討します。

**問** 芳賀赤十字病院は、真岡鉄道北真岡駅近くに来年春に開院予定である。当町から一番近い駅は市塙と多田羅だが、現在デマンドタクシーは乗り入れできないが、今後の対応は。

**答** 建設産業部長 真岡鉄道の利用状況などを調査し、需要動向を確認し、必要であれば乗り入れができるよう相手方と協議します。

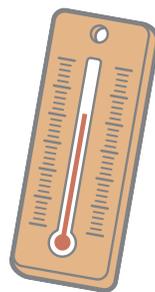
## 庁舎の節電対策について

**問** 各階の温度設定は。

**答** 町長 暖かい空気は上に行きますので、2階は1階より2度程度低く設定しています。

**問** 各階に町民も見える「温度計・湿度計」の設置はできないか。

**答** 町長 設置自体は可能ですが、庁舎には多くの掲示物、看板、時計、案内板、表示装置等がありますので、現時点では設置する考えはありません。



▲建物に大きな文字で施設名が書いてある  
JAはが野芳賀支店

## 一般質問

### 「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」制定について

### 行政の責任・将来フレームについて

**問** 中小企業の経営環境は極めて厳しく、資金や人材・事業継承の問題等々困難な状況に直面している。意欲ある中小企業が力を十分発揮できるように支援する必要があると考える。県内

を進めたいと思います。

がいかかが。

25市町の内17市町が制定、もしくは制定を予定しているこの条例について、町も積極的に取り組む必要があると思うが、制定に向けての考えを伺う。

**問** 平成30年度予算の商工費は、前年より918万円減少して2億7161万円で一般会計のわずか3.6%である。新規事業も無く、取り組みの消極さが見られる。他市町では、「農商工観連携」で創業支援・産業創出・空き店舗活用支援を行うなど、多彩な政策を実施している。また、町の物品購入・業務委託も極力地元から調達し、地元へ還元し商工業者を育成支援する必要がある。町長から職員に指導を徹底していただきたい

**答** 商工観光課長 益子町・茂木町は既に空き店舗や創業支援を行っている。先進事例が身近にあるので、勉強し、導入に向けて検討したいと思えます。

**問** 平成30年1月1日現在の総人口が1万4997人となり、第6次振興計画の平成39年の目標1万5000人を10年も早く下回った。行政の責任として、人口・土地利用・財政等の将来フレームの目標に対する根拠と政策を具体的に示していただきたい。

まれます。歳出は、団塊世代の2025年問題による社会保障費負担増、LRT整備事業や区画整理事業等に多額の財政支出が見込まれ、堅実な財政運営に努めていきます。

**答** 町長 本町においては、法の趣旨に基づき、近隣の自治体と連携を図りながら条例制定に向けて検討

入・業務委託も極力地元から調達し、地元へ還元し商工業者を育成支援する必要がある。町長から職員に指導を徹底していただきたい

**答** 総務企画部長 物品購入については、極力町内で購入したいと考えています。業務委託は、指摘のように町内業者で対応できるものは考慮していきたいと思えます。

**答** 町長 計画策定時の推計人口は、宅地造成に伴う転入増を見込んでいるので、今後の社会動態を注視していきたいと思えます。土地利用は、祖母井中部北部を重点に一部市街地の拡大や、新たな産業団地の創出、市街化調整区域の下原・橋場地区は地区計画制度の活用により、農地等の都市的土地利用への転換を検討しています。市街化区域拡大は、国・県との協議を進め、具体的にしていくと考えています。

**問** シルバー民主主義と「今が良ければ良い」という発想で、若い人たちをきちんと忖度してあげられないこれは非常に罪なことだと思いが、いかがか。

13

**答** 企画課長 シルバー民主主義については、考え方として感じるところではあります。総合戦略の2018年版の実施計画に18億3200万円の予算を計上しています。重点で対策を行ってまいりますのでご理解いただきたいと思います。

財政については、税制改正により大幅な税収減が見込

ます。歳出は、団塊世代の2025年問題による社会保障費負担増、LRT整備事業や区画整理事業等に多額の財政支出が見込まれ、堅実な財政運営に努めていきます。

まれます。歳出は、団塊世代の2025年問題による社会保障費負担増、LRT整備事業や区画整理事業等に多額の財政支出が見込まれ、堅実な財政運営に努めていきます。

まれます。歳出は、団塊世代の2025年問題による社会保障費負担増、LRT整備事業や区画整理事業等に多額の財政支出が見込まれ、堅実な財政運営に努めていきます。

水沼 孝夫 議員





小林 一男 議員

## 工業団地について

### 芳賀・高根沢工業団地南側23ヘクタールに 新産業団地の造成

**問** 芳賀工業団地は、当地域に優良な雇用を創出する理念のもとで造成され、100社を超える企業が操業している。大きな未利用地がなく、第二工業団地の計画があるが進捗状況は。

**答** 町長 工業機能の拡充と雇用機会の拡大を図るため、芳賀・高根沢工業団地南側23ヘクタールに新産業団地の造成を計画しています。県企業局の協力のもと、来年度は市街化区域編入や農振除外の手続を行

い、平成31年度工事着手、平成32年度予約分譲受付開始を予定しています。早期分譲が可能となるよう、全力で取り組んでいきます。

**問** 現工業団地にメガソーラーが設置されているが、そのような利用を条例で制限できないか。

**答** 商工観光課長 太陽光発電施設では雇用は生まれないので、町の活力や雇用を生む産業、企業の誘致ができるよう検討してい

きます。

**問** 新産業団地分譲の問い合わせは。

**答** 商工観光課長 平成27年度29件、平成28年度12件、平成29年度16件、要望規模は3〜6ヘクタールの問い合わせがきています。

**問** 新産業団地の排水処理は。

**答** 商工観光課長 現状の芳賀工業団地排水処理センターで考えています。現在の稼働率が約25%なので、十分余裕を持って処理できます。

**問** 中小企業の振興条例への当町の対応は。

**答** 町長 近隣自治体と連携しながら意見交換し、条例制定に向けて検討を進めたいと考えています。

**問** 中小企業への新たな支援として、知的財産権取得に対する補助はできな

いか。

**答** 商工観光課長 近隣で宇都宮市、真岡市は実施していますので、先進自治体を勉強して町に合った部分はやれるよう検討します。

**問** 優良な正規雇用が人口流出に不可欠と思うが対策は。

**答** 町長 住宅地と雇用が人口流出の防止に重要と考えています。住宅地は祖陽が丘を整備中で、来年には第1期分譲を開始する予定です。雇用、求人情報はハローワークと連携した情報を町ホームページで提供するだけでなく、町独自に求人情報を収集し、発信する方法を検討する必要がありますと考えています。今後、芳賀町工業団地連絡協議会役員の意見をいただきながら協議していきたいと思

**問** 茂木町にはハローワークの出張所があるよう

だが、当町にも就職活動の拠点は設けられないか。

**答** 商工観光課長 もてぎジョブセンターでは、自己完結の町内就職支援、幹旋など資質の高い事業を行っています。当町では、集団面接会などによって町内への就職幹旋を行っています。また、スマートフォン向けのアプリの開発など十分閲覧できる情報発信の方法を勉強していきたいと思っています。



▲工業団地航空写真(平成26年6月)

## 子育て環境向上をめざし、切れ目のない支援を！

## より利用しやすい出前講座を！

**問** 子育て環境向上のため、芳賀町における妊産婦に対する助成制度の

①妊産婦健康診査の公費負担回数と公費負担増

②産後うつ健診の状況

③妊婦健康相談の状況

④家庭訪問指導の状況についてお聞きする。

が、平成30年度から健診費用の一部を助成します。③要望があれば保健師等により随時相談に応じてまいります。

④希望する方に産後1か月前後の時期に、保健師または助産師が各家庭を訪問し母子の保健指導を行います。

**答** 町長 ①公費負担回数は一人につき14回まで9万5千円を上限として公費負担しています。平成28年度の実績では、101人に対して平均8万3千円を助成しました。

②現在は実施していません

**問** 県内では10市4町が設置している「子育て世代包括支援センター」について町の状況をお聞きする。

町長 平成29年4月の母子保健法の改正によ

り市町村は同センターの設置に努めることとされ、芳賀町でも平成30年4月から健康増進課内に設置する予定です。ワンストップ拠点として専門のコーディネーターを設置し、妊娠期から子育て期までの切れ目のないきめ細やかな支援の提供を行ってまいります。

**問** 必要とされる支援ニーズの把握はどのように

健康増進課長 窓口での面談を重視し、詳細な面談を通してニーズの把握をすると同時にセンターの周知をPRしていきます。

**答** 生涯学習推進事業に位置付けられる「出前講座」のメニューの推移と講座回数や参加者の推移をお聞きする。

教育長 出前講座は町民が主催者になり、そこに町職員や一般の講師を派遣する制度で、今日的な課題に対応するよう毎年メニューの見直しをしています。直近3か年の実績は、平成27年度は28講座で669人の参加、28年度20講座で449人の参加、29年度は2月末で21講座606人の参加です。

が利用しやすくなるよう改善していきます。

**問** 生涯学習ガイドブック「学びピア」には申し込

みできる人として町内に在住、在勤、または在学している10人以上の団体とあるが、少人数にも対応できないか。

町長 他の自治体の事件とはいえ、住民の信用を失墜させるものとして重く受け止めています。全職員に対し、公金の取り扱いに慎重を期するとともに一層の綱紀粛正を促しました。



▲生涯学習ガイドブック「学びピア」

**問** 県内の自治体職員が公金を詐取したとされる事件を受けて、未然防止の観点から町としての対応をお聞きする。

町長 他自治体の事件とはいえ、住民の信用を失墜させるものとして重く受け止めています。全職員に対し、公金の取り扱いに慎重を期するとともに一層の綱紀粛正を促しました。

**答** 生涯学習課長 申し込み時に相談いただければ柔軟に対応し、多くの方



増淵 さつき 議員



▲4月に開設された子育て世代包括支援センター

15 No.168 議会だよりはが

# 平成29年度政務活動費の各派収支報告

政務活動費は、各会派及び議員が町政の課題及び町民の意見を把握し、町政に反映させるための調査研究等の活動に要する経費に対して交付されます。議員1人あたり年額12万円を限度に交付しています。

平成29年度の活動と収支を報告します。

## 芳賀政友会

所属議員 小林信二、大島浩、杉田貞一郎、小林俊夫、小林一男、大根田周平、岡田年弘

交付額 840,000円

支出額 692,830円

支出内容 [視察研修]

富山県富山市

- ・LRTトランジットセンターについて
- ・トランジットセンター周辺の住宅整備について

徳島県上勝町

- ・ゼロウェイストについて(ごみの減量化、分別等)
- ・彩事業について(葉っぱビジネス)



▲富山での視察の様子(政友会)

## 志友会

所属議員 小林隆志、岩村治雄、増渕さつき、北條勲、大根田弘

交付額 480,000円

支出額 151,290円

支出内容 [視察研修]

山梨県北杜市農業公社

- ・農業振興公社の概要について
- ・遊休農地の活用について



▲上勝町での視察の様子(政友会)

## 芳志会

所属議員 石川保、水沼孝夫

交付額 240,000円

支出額 61,720円

支出内容 [視察研修]

山梨県北杜市農業公社

- ・農業振興公社の概要について
- ・遊休農地の活用について



▲北杜市での視察の様子(志友会)



▲北杜市での視察の様子(芳志会)



▲公社開発の造成地に誘地した企業のトマトハウス



## 地域の自然環境保全の継続を



岡田 吉一さん  
(稲毛田)

町の道路や地域の農道を車で走っていると、近隣の市町と比べてきれいでよく整備されていると感じます。これには、町のクリーン作戦や地域の資源保全会の活動による効果が一定程度表れているものと思われます。

さて、地域の資源保全会活動の一つとして、共同作業によって道路の縁石周りの除草や河川の土手の草刈り等が行われています。

これらの作業は農家・非農家にかかわらず、地域全員（全戸）の参加が求められていますが、実態をみると必ずしもそうはなっていないようです。不参加の理由は種々あると理解できますが、一方で、地域の自然環境や景観はきれいな方がよい、またきれいにしようとの思いは誰にでもある自然な気持ちではないでしょうか。

自分たちが生活している周辺の自然環境や景観を一時的なものではなく、継続してきれいに保っていくことは大切なことと思っています。子どもや孫の世代までも継いでいきたいものです。それには、今の活動がさらに継続できるような一人ひとりの想いと、行政の支援が欠かせないと思います。

## 町に求める場所



岡田 泰行さん  
(芳志戸)

一つ目は、子供が遊べる魅力的な公園を造っていただきたいです。

現代の子は、友達と一緒に遊ぶ時も家の中でゲームをやって過ごしています。ゲームが悪い訳ではありませんが、外にいても子供の元気な声が聞こえない時代です。子供は外で走り、活発に友達と遊ぶことで心と体が育まれていくものだと思います。正直、芳賀町にある公園は、魅力的なものが少ないように感じます。居心地が良く、集える公園があると、子供たちの笑い声が溢れる活力ある町になるのではないのでしょうか。そういう場所が身近にできたらいいなと思います。

二つ目は、農業が盛んな芳賀町の特産である梨、苺、お米、野菜を一番おいしい時季に味わえるカフェ（レストラン）が欲しいです。

農家の方しか知らない甘い完熟した苺が食べられる。特別栽培米のおいしいコシカリの定食や旬の野菜を使ったメニューを味わうことができる。そして、そこで使われた農産物を直接購入できる。生産者と消費者をつなげるお店があると、町外の方への農産物のアピールやブランド化が推進され、農業がさらに盛んになると思います。また、就農者の増加にもつながっていくでしょう。私も野菜の栽培だけではなく、次につながる活動ができるよう、またより良い町になるように自分にもできることを考え努めていきたいと思っています。

## 居場所づくり



飯塚 敏夫さん  
(西高橋)

少子高齢が社会問題化してからしばらく経ちます。周りには高齢単身の世帯や、核家族が増えました。近隣との人間関係も希薄化し、高齢者の孤独死というような悲しいニュースを耳にすることもあります。

新たな人間関係を築きたくてもどこへ行けばいいのか、気軽に集えるようなお洒落なカフェやお店がありません。

そこで、町では自治会主体での「居場所づくり」に取り組むそうです。私の地元では、有志を募ってそばを振る舞い、地域の方々相互の繋がりをつくるきっかけにしたいとの準備を進めています。定年後、地元の同級生とともに生きがいサロンでそば打ちをしているので、私もお手伝いする予定です。

何でもかんでも行政まかせでは地域の発展は望めません。一人でも多くの方がこの活動に賛同し、地域活性化に一役かってくれることに期待します。

## 議会日誌

2月

- 1日・定例監査
- 6日・水道運営協議会
- 7日・議会運営委員会、議会広報常任委員会  
行政視察（～8日）
- 13日・町農業再生協議会
- 14日・芳賀地区広域行政事務組合出納検査
- 15日・議員全員協議会
- 16日・県議長会研修会議
- 17日・かがやく町民のつどい
- 18日・舞踊まつり
- 20日・例月現金出納検査  
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 22日・議会運営委員会
- 26日・芳賀郡中部環境衛生事務組合議会定例会  
・芳賀中部上水道企業団定例会
- 27日・町国民健康保険運営協議会

3月

- 1日・平成30年第1回芳賀町議会定例会  
（～15日）  
・議会広報常任委員会
- 2日・芳賀地区広域行政事務組合定例会
- 9日・中学校卒業式
- 10日・公民館大会、生涯学習まつり
- 19日・小学校卒業式
- 20日・例月現金出納検査  
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 23日・町農業公社理事会  
・町政功労者表彰式

4月

- 1日・町消防団歓送迎会
- 2日・辞令交付式
- 9日・中学校入学式  
・町体育協会監査
- 10日・小学校入学式
- 14日・町体育協会定期総会
- 17日・議会広報常任委員会
- 18日・町奨学生選考委員会  
・町教育会定期総会
- 19日・町農業再生協議会総会  
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 20日・例月現金出納検査
- 23日・議会広報常任委員会

## 議会だよりは ホームページでも 公開しています

本会議の会議録をはじめ、議会情報も随時お知らせしています。

掲載しきれなかった一般質問は、会議録で見られます。アクセスしてみてください。

スマホや  
タブレット  
でも！



芳賀町議会

検索

## 編集室

野元川の桜も満開となり、菜の花の黄色いじゅうたんのコントラストが目を癒してくれています。LRTは、3月20日に国の工事施行の認可があり、4年後の2022年3月の開業に向け、測量・土地取得が行われる予定です。芳賀町は、芳賀台から本田技術研究所北門までの約3キロメートルの区間を通ります。利便性が高まり、人の動きが活発になることで、町が活性化することを期待しています。

### 議会広報常任委員会

委員長 小林 俊夫  
副委員長 大根田 弘  
委員 岡田 年弘  
委員 石川 保  
委員 北條 勲

（副委員長 大根田 弘）

「議会広報常任委員会では「読みやすく、親しみやすい議会だより」を目指しています。皆さまのご意見、ご感想をお待ちしています。議会傍聴にもぜひお越しください。



▲野元川のさくらと菜の花